

令和5年9月1日

保護者様

要 保 存

横浜市立平楽中学校

校長 若杉 栄一

自然災害（各種警報発令）における生徒の安全確保について

自然災害時における生徒の安全確保について、次のように学校の対応をまとめましたので、お知らせいたします。ご家庭でも、万が一の場合に備え日頃から話題に取り上げていただきますよう、よろしくお願いいたします。

1. 風水害等の「警報」「特別警報」等がいずれかひとつでも発令された時

警報の種類	横浜市内(神奈川県全域、神奈川県東部、横浜・川崎)に警報発令時の措置	
特別警報	① <u>午前6時</u> の段階で警報継続中	・ <u>臨時休校</u> (学校からの連絡はありません)
暴風警報	② 登校後の発令	・ 状況により生徒の下校時間を変更するなど、適切な措置を講じます。
大雪警報		
暴風雪警報		
降灰予報	① 午前6時の段階で予報発表	・ 臨時休校(学校からの連絡はありません)
	② 午前6時以降または登校後の予報発表	・ 保護者または引き取り確認書記載の引取者による引き取り
	「休校期間」 降灰が継続している間。ただし、状況により校長が教育活動の継続・再開を判断。	

*特別警報・暴風警報・大雪警報・暴風雪警報が午前6時の段階で出ていない場合でも、登校が危険と判断した場合は、ご家庭の判断を優先します。その場合には遅刻・欠席となりません。(ご家庭から学校へ遅刻・欠席の連絡をお願いいたします。)

2. 「大規模地震」等が発生した時

種類	発生時の措置	
震度5強以上 もしくは 東海地震警戒 宣言発令	在校時	授業打ち切り→保護者または引き取り確認書記載の引取者による引き取り
	登下校時	ゆれがおさまってから ○保護者が自宅にいる場合 →自宅へ(ただし、距離的に中学校が近い場合は中学校へ)
		○保護者が自宅にいない場合 →中学校へ →保護者または引き取り確認書記載の引取者による引き取り
・ 横浜市内のいずれかで観測された場合、 <u>当日および翌日は臨時休校</u> です。		

*大規模地震等で休校になった際の学校再開等についての情報は、メール配信・学校ホームページ等でお知らせいたします。

【参考】

「気象警報の確認方法について」

- ① テレビのニュース番組(※休校判断時刻前後に放送されるとは限りません。)
- ② NTTの「177」(利用が集中した場合つながりにくくなることがあります。)
- ③ 横浜市危機管理室ホームページ「横浜市の気象情報」
横浜市ホームページ(<http://www.city.yokohama.jp/>)→「防災」→「防災情報」
→「警報注意報」で確認。
- ④ 横浜市水防災情報ホームページ(携帯電話版・パソコンでもアクセス可能)
横浜市水防災情報ホームページ(<https://mizubousai.city.yokohama.lg.jp/index.html>)
→「注意報・警報」で確認。
- ⑤ 横浜市「防災情報Eメール」配信(携帯電話・パソコン可能)
上記④の「横浜市水防災情報」ホームページから登録すればEメールで受信可能になります。
配信される情報の種類は、任意に設定可能です。
※情報料は不要ですが、Eメールの通信料が受信者の負担となります。
※通信インフラの性質上、遅れたりや配信されない場合があります。